

振興協会のあり方検討プロジェクトの提案の概要(素案)

県私幼を取り巻く状況

あり方提案の骨子

<子ども・子育て支援新制度施行>

私学助成園、新制度幼稚園など
経営形態の多様化に伴い加盟園の
様々なニーズへの対応が必要

新制度移行園の増加に伴い市町との
関係性の強化が必要

新制度移行園の増加に伴う施設型
給付費の加算にかかる研修ニーズ
の高まり

<教員免許状更新制の発展的解消>
主体的、継続的な学びの重要性の
高まり

<少子化の進行ほか>

園児数の減に伴う会費収入の減少
や協会預け金の返還等に伴う
運用益収入の減少等により、
将来的な収支悪化に備えた対応が
必要

R3: 15,000千円黒字

R9: 赤字見込み
以降赤字幅が拡大

1 地区活動の基盤強化と地区の状況を協会運営に
反映しやすい組織づくり

(1) 30園規模を目安とした地区の統合
(11地区→6地区(△5地区))
※地区の研修体制の充実

(2) 地区長の理事就任

(3) 三役・地区長会の常設化

2 より学びやすい研修環境づくり

(1) 研修形態の多様化

(2) 地区の研修担当と連携した研修体制の検討

(3) 分野別(俯瞰図体系別)研修体系への再編

(4) 一元的な企画運営体制

3 振興協会の経営基盤の強化

(1) 事業・組織のスリム化など

① 事業評価等による見直し
事業の廃止・縮小・見直し

② 常置委員会の再編
5委員会→4委員会
構成員の削減(58人→30人(△28人))

③ 理事の削減(22人→15人(△7人))

(2) 公益社団法人への移行

<全事業＝公益目的事業>

- 1 私立幼稚園教育の充実・振興を図る事業
 - ・ 教職員養成研修・研究事業
 - ・ 健全経営等推進事業
- 2 地域の子育てを支援する事業

振興協会のあり方検討に関する今後のスケジュール（案）

令和5年

1/19（木）	運営委員会（三役・委員長）での説明・協議	
1/25（水）	三役・地区長会での説明・協議	→各地区での協議
2/15（水）	理事会での説明・協議	
3月中下旬	三役・地区長会での協議	←各地区の意見
3月下旬～4月	あり方検討プロジェクト会議 ※あり方提案（案）等のまとめ	
5/12（金）	理事会で決議	あり方の内容及び定款、運営規則
6/6（火）	総会で決議	あり方の内容及び定款、運営規則
7月～11月	現委員会等による新委員会の事業計画案検討 研修：研修 企画・人材確保・育成 広報：子育て 経営：経営研究 統合対象地区間の協議調整 地区の事業 地区推薦の役員、委員など	
12月～	R6事業計画案の策定 新役員候補者の選任など	

令和6年

4月

新たな振興協会に移行